

自民党

外交 国家ビジョン

新時代の「多次元統合型安全保障」

平成30年 5月

参議院自民党 政策審議会



概要

I

環境変化の見通し

世界は「新冷戦」の時代を迎え、2つの次元のパワーポリティクスが日本に押し寄せている

- ・ 新興国の台頭で、日本の存立基盤であった「自由で開かれた国際秩序」が揺らいでいる
 - 地政学・地経学的な覇権をめぐる20世紀型のパワーポリティクスが復活
 - 共通課題の解決力が新たな国力の源泉となり、21世紀型のパワーポリティクスを形成
- ・ 我が国には、2つの次元における諸政策がシナジーを生むための戦略が必要



II

新たな国家ビジョン

日本は、「多次元統合型安全保障 (Multi-integrated Security)」を構築し、生き残りを図るべき

- ・ 基本スタンスは、「自由で開かれた国際秩序」の維持
- ・ この目標に向け、多次元的かつ統合された、成熟国家の外交・安保戦略を構築すべき
 - 「縦軸」の統合：20世紀型・21世紀型パワーポリティクスへの統一目標・並行対応
 - 「横軸」の統合：徹底した現実主義を支える、平和主義などのビジョンポリティクス



III

具体的アプローチ

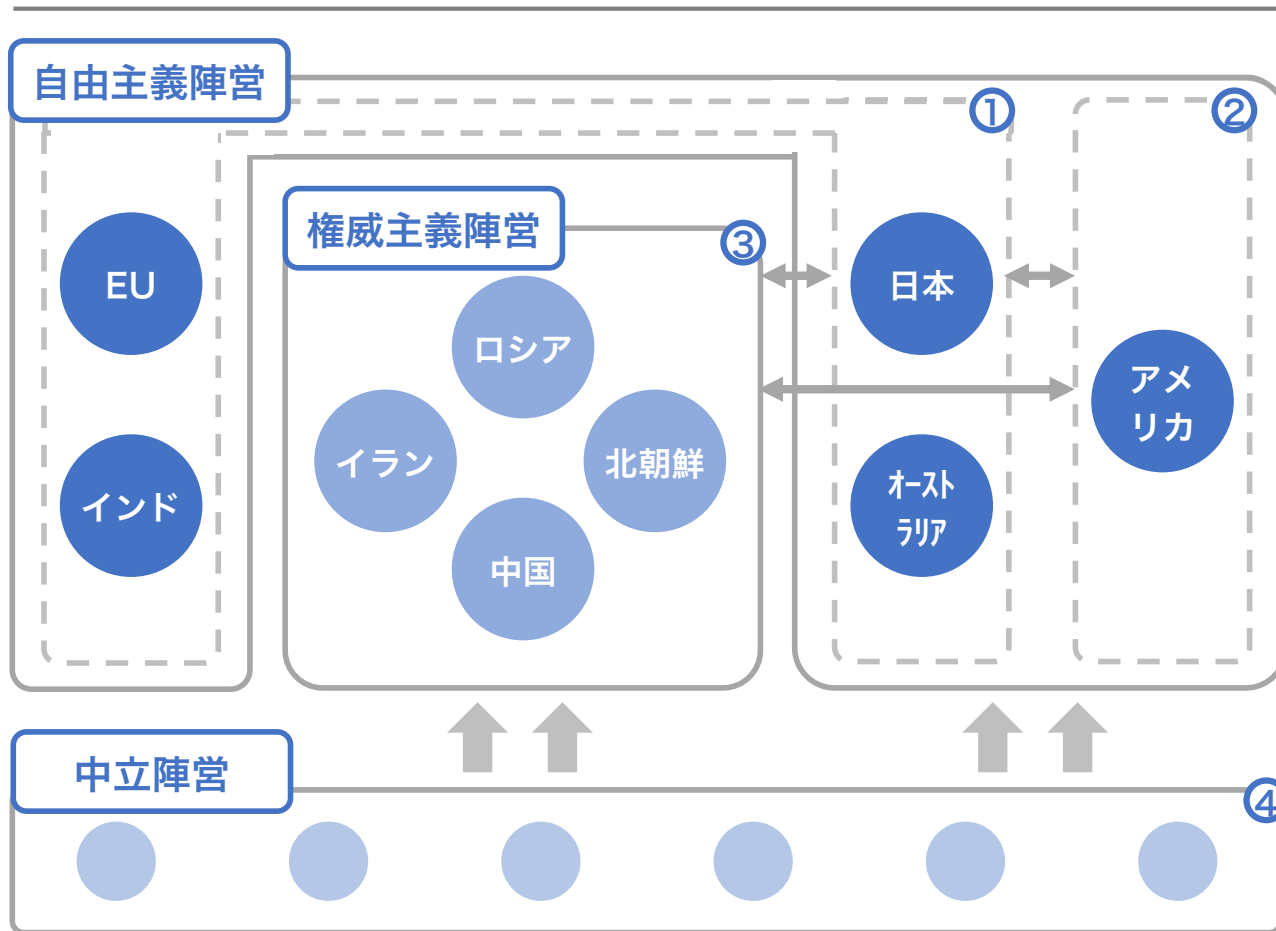
政府は、国家安全保障戦略等を再検証し、系統だった具体策を早急に練り上げるべき（以下例示）

- ・ 外交：自由主義のコーディネイター、バイ・マルチの重層外交、府省・官民連携の外交体制
 - ・ 安保：脅威から国民を守る能力保持と国民保護体制、サイバー空間の複合脅威への備え
 - ・ 法制：意図を伝える憲法改正、海洋を巡る冷戦への備え、新産業・新経済でのルール策定
- 提言の一部を具体化するEEZ管轄権行使法案、クールジャパン戦略推進法案の国会提出を検討

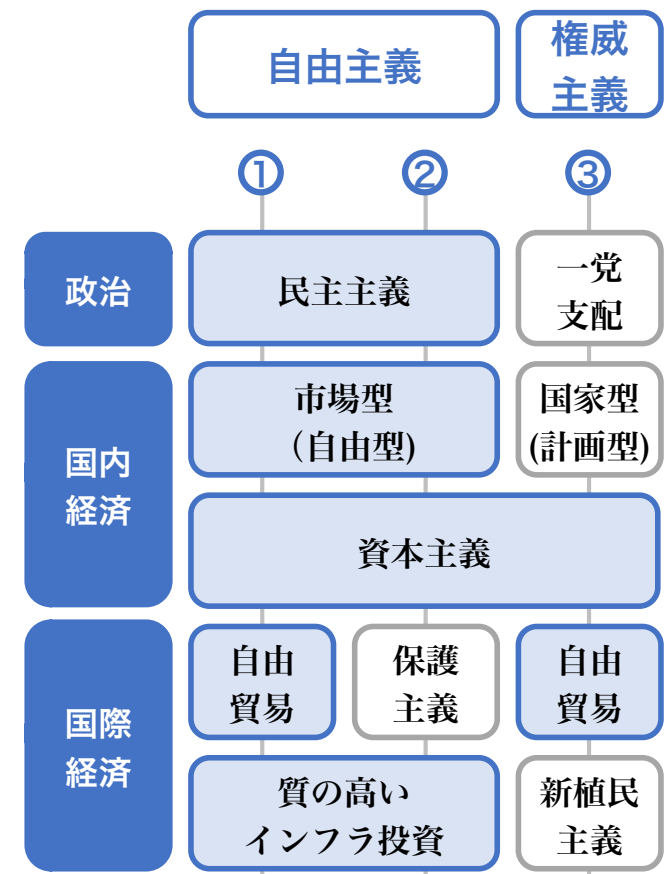
I 環境変化の見通し

「自由で開かれた国際秩序」が揺らぎ、世界は「新冷戦」の時代を迎えつつある

「新冷戦」と4つの陣営

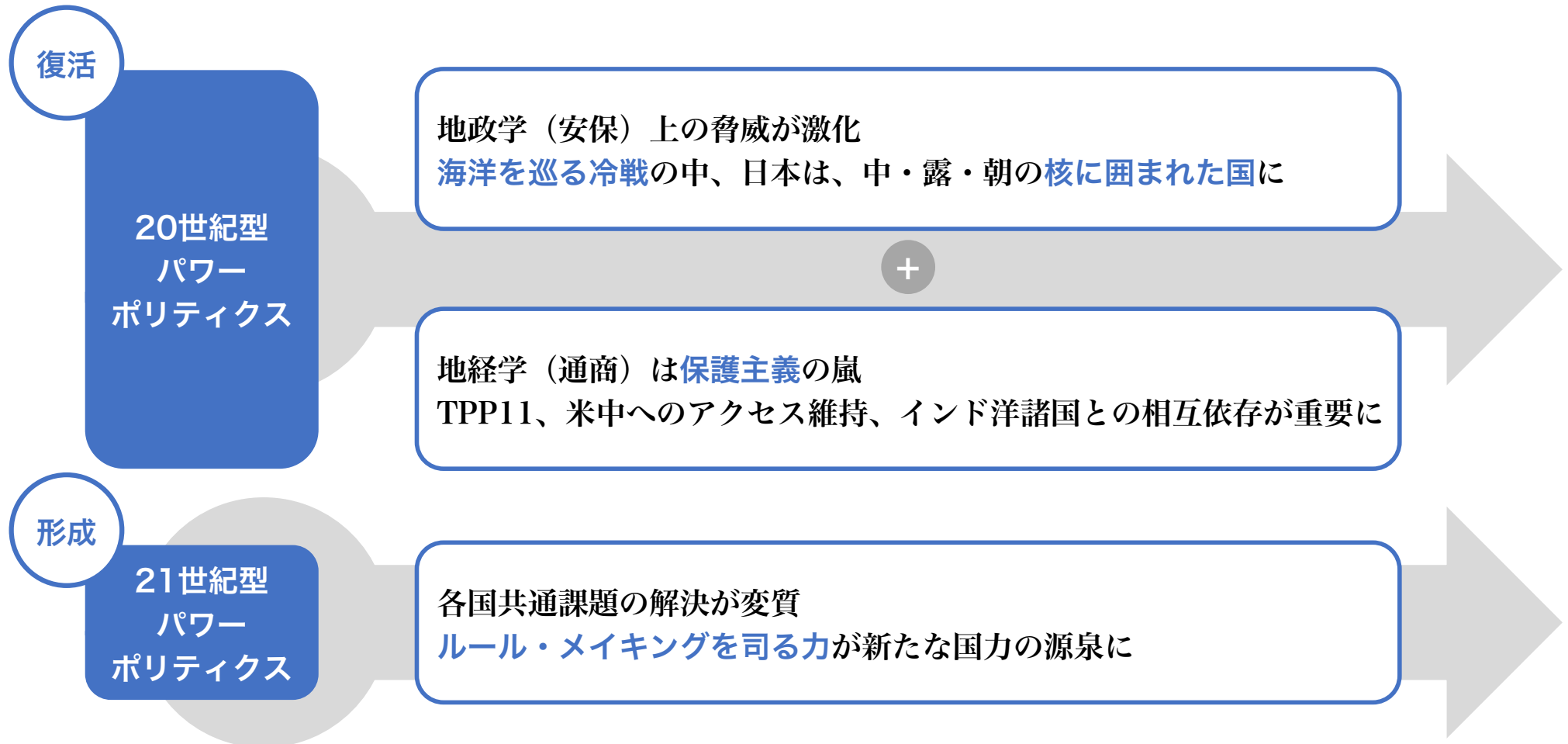


自由主義と権威主義



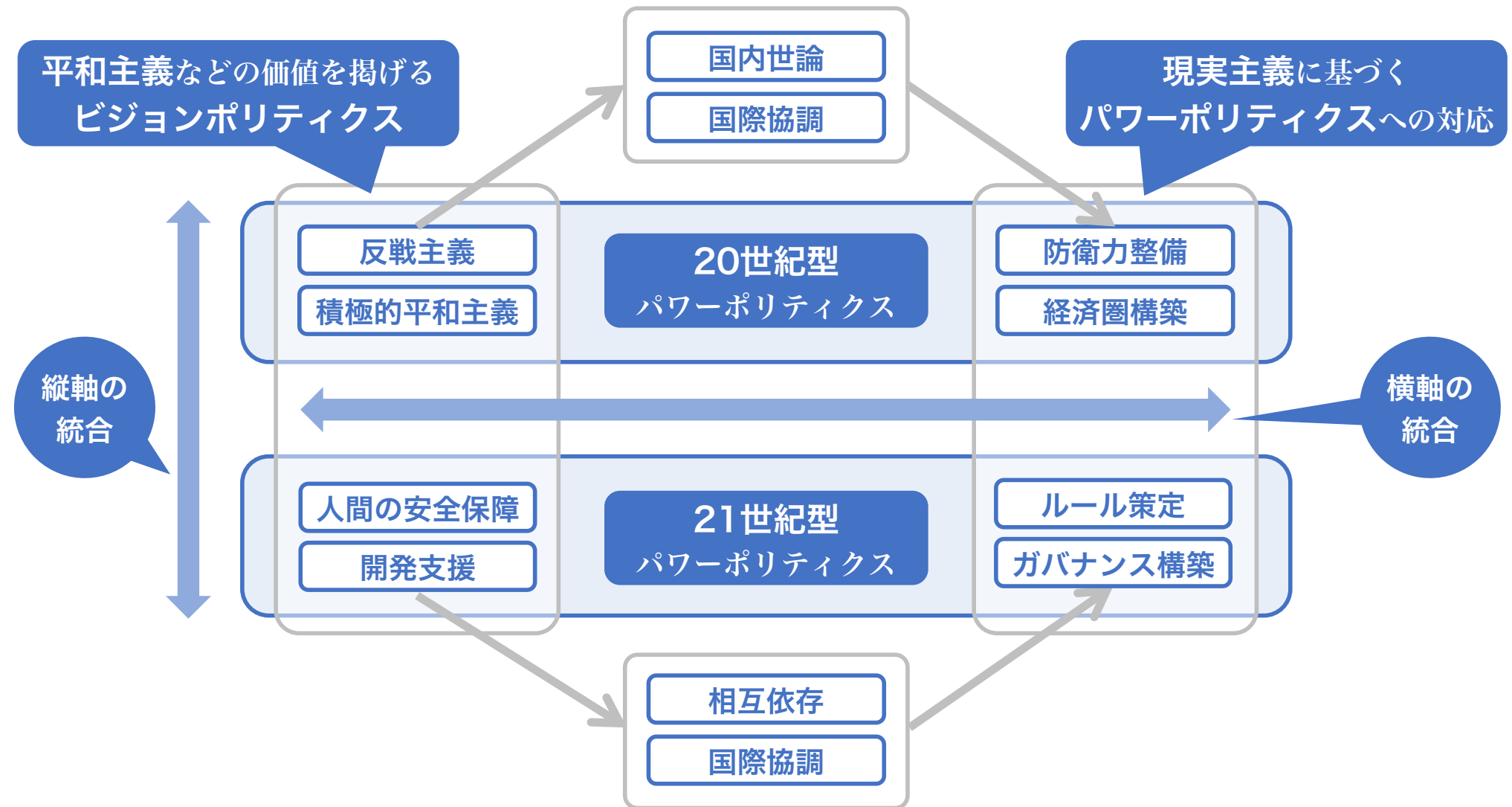
II 環境変化の見通し

2つの次元のパワーポリティクスが日本に押し寄せている



II 新たな国家ビジョン

日本は、「多次元統合型安全保障（Multi-integrated Security）」を構築し、生き残りを図るべき



Ⅲ 具体的アプローチ

政府は、国家安全保障戦略等を再検証し、系統だった具体策を早急に練り上げるべき（以下は例示）
提言の一部を具体化するEEZ管轄権行使法案、クールジャパン戦略推進法案の国会提出を検討

外交のあり方

自由主義のコーディネーター

- ・自由主義の概念を磨き上げる
- ・世界に提唱し、国際世論を形成

バイ・マルチを組み合わせた重層的な外交を

- ・日本の外交ウィングを最大化
- ・マルチ外交を強化し、重層化

府省・官民連携によるオールジャパンの外交体制を

- ・政府内では内政・外交を結集
- ・官民でオールジャパン体制を

防衛力の整備

あらゆる脅威から国民を守る「能力」を

- ・国民を守るため必要な能力保持（防御型空母・巡航ミサイル等）

脅威のレベルにあわせた国民保護体制

- ・脅威に見合った国民保護体制を構築（核シェルター等）

サイバー空間の複合的な脅威に備えよ

- ・元来は非国家・非軍事の領域
- ・ハイブリッド攻撃まで深刻化

法的基盤の整備

憲法改正で我が国の「意図」を伝えよ

- ・1項の維持で意図を伝える
- ・脅威に備え、国民的合意を形成

海洋を巡る冷戦に備えよ

- ・海洋安全保障に必要な法的基盤を整備（EEZ活動等）

新産業・新経済での迅速な国内ルール設定を

- ・まず国内で優れたルール設計を（AI・ゲノム・ESG投資等）